

浦島丘中ICT活用ガイドラインと遵守のお願い

中学校で安全にICT機器およびクラウドサービスを利用し、また生徒・保護者の皆様の個人情報等を守るために、次のお願いについて学校とご家庭で連携してご指導いただけますよう、ご理解・ご協力をお願いいたします。

01

GIGAスクール構想～教育ICT環境の充実～



GIGAスクール構想とは、生徒が学校で1人1台ICT端末を使って、自分のペースで学んだり創造性を育んだりできるような環境を整えるための全国での取り組みです。

浦島丘中学校では、令和2年度よりクラウドサービス（ロイロノートスクール・Google Workspace for Education）のアカウントの配付と試用を始め、また3年度より順次1人1台ノートパソコンを貸し出し、活用しています。

02

利用するサービスについて



パソコン本体ではなく、クラウドサービスに保存することで、学校でも家庭でもデータを活用することができます。配付したアカウントで、次のクラウドサービスを使うことができます。それぞれの場面で指示のあったサービスを利用するようにしてください。

- ① ロイロノートアカウント → 『ロイロノート』のみにログイン可
- ② Googleアカウント → 『ロイロノート』と『Google Workspace』にログイン可

🔦ロイロノートの活用例

- 『送る』 → 課題を受け取る
- 『提出』 → 課題を提出する
- 『資料箱』 → 『学内共有』 → 各学年・教科
のはまっ子デジタルドリルなどの学習教材

🔦Googleの活用例

- 『Google Classroom』 → 資料配付など
 - 『// Meet』 → ライブ配信など
 - 『// Slide』 → プレゼンテーション資料
 - 『// Docs/Documents』 → 文章作成など
 - 『// Sheets』 → 表計算など
- ※Gmailは使用できない設定になっています。

03

誰もが安心して活用するための約束



中学生の皆さんにとって、ICT機器やインターネットは生まれた時から日常にごく自然に存在したものですし、これからの生活にも欠かせないものでしょう。そして今まで学習してきた通り、便利である一方、使い方を誤ると簡単に消すことのできない傷を負ってしまう可能性も負わせてしまう可能性もあります。自分のことも相手のことを守るためにも、使用する上での約束（ガイドライン）を必ず守ってください。

※詳しくは裏のページへ→

1. アカウントについて

- ① アカウントは浦島丘中学校が貸与したものを使用すること。
既にGoogleアカウント等を持っている場合は、使い分けをしてください。
 - * GoogleのIDは《y+小学校入学年度+6桁の数字》です。
 - 例：令和5年度1年生 → y170000000@edu.city.yokohama.jp
 - 令和5年度2年生 → y160000000@edu.city.yokohama.jp
 - 令和5年度3年生 → y150000000@edu.city.yokohama.jp
 - * ロイロノートの学校IDは《y620》、ユーザーIDは《s+3桁の数字》です。
- ② アカウントは3年間同じものを使用するため、大切に保管すること。
- ③ アカウントペーパーは自宅保管し、校内には持ち込まないこと。
- ④ アカウントは他の人に貸したり教えたりせず、厳重に管理すること。
- ⑤ 万が一一流失の恐れがある場合は、生徒は速やかに保護者・担任に報告すること。
- ⑥ 万が一紛失した場合は、速やかに保護者・担任に報告すること。
- ⑦ 再発行の必要がある場合は、保護者の了解のもと受領書とともに再発行します。
- ⑧ アカウントの削除に学校で一括して行うので、家庭で削除しないこと。
- ⑨ 家庭で保護者の方等の端末からログインすることもできますが、各種データや履歴などの個人情報を保護するために、使用後は必ずログオフしてください。

2. 端末について

- ① 端末は校内では浦島丘中学校が貸与したものを使用すること。
- ② 端末は3年間同じものを使用し、卒業後は次の生徒が使うので、大切に扱うこと。
- ③ 端末は各教室の保管庫で管理・充電し、許可なく家に持ち帰らないこと。
- ④ 万が一故障の疑いや不具合を感じた場合は、速やかに担任に報告すること。
- ⑤ 自然な故障以外の、故意による破損等の場合は、修理代等をご家庭で負担していただく場合があるので、丁寧に扱うこと。

3. 設定について

- ① アプリアイコンの場所、背景、トップ画像、その他初期設定を変更しないこと。
- ② アプリをアンインストールしない（消さない）こと。
- ③ パソコン本体にはデータを保存せず、クラウド上に保存すること。

4. 情報モラルについて

- ① パソコンのカメラ・録音機能は、先生の許可をもらってから使うこと。
- ② 自分以外の人や物を撮影・録音する場合は、本人または管理者の許可を得ること。
- ③ オンライン上で、本人や他の人の名前や顔写真などの個人情報を書き込まないこと。
- ④ 実生活と同じく、オンライン上でも相手を思いやった言動を心掛けること。
- ⑤ 困ったことがあったり見かけたりしたら、速やかに保護者・担任に相談すること。
- ⑥ 生徒および教職員の個人情報を保護するため、名前・顔など容姿・発言・著作物などが含まれるものの画面撮影・画面録画（スクリーン・ショット）機能は使わないこと。